おしらせ

『白鷹町特定不妊治療費助成事業』のお知らせ

町では今年度より、特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）を受け、山形県特定不妊治療費助成事業【以下、県助成事業】の助成承認決定を受けたご夫婦に特定不妊治療費を助成します。

▼助成内容
○1回の治療につき5万円を限度に、1年度目は3回、2年度目以降は年2回まで（通算5年間、通算10回）

▼助成対象
○ご夫婦とも、またはご夫婦のどちらか一方が白鷹町に住所を有していること
○県助成事業の助成承認決定を受けていること
○1回の治療費が県の助成限度額を超えていること
○県助成事業以外の他市町村の助成を受けていないこと

▼申請方法
○県の決定通知日の属する月の翌月末日まで、健康福祉課健康推進係に申請してください。

▼申請に必要なもの
○申請書（健康推進係に備付）
○申請者名義の印鑑・通帳
○山形県特定不妊治療費助成金給付決定通知書の写し
○県助成事業申請書に添付した領収書の写し

※なお4月1日から6月末日までの間に、県に助成を申請し助成承認決定を受けた場合は8月31日まで申請が可能です。

■申請・問い合わせ　健康福祉課健康推進係（☎86−0210）

平成24年産「つや姫」生産者を募集します

▼募集期間　7月15日（金）～8月19日（金）
▼提出先　町産業振興課
▼認定要件
○基本要件（次のいずれも該当）
①栽培地内に水田を有すること
②栽培マニュアル及び品質・食味・栽培基準などを遵守すること
③種子の再譲渡と自家採種を行わないこと
④収穫物は自家消費を除き、全量出荷（販売）すること
⑤「つや姫」出荷基準基本方針に基づき自主仕分けに取り組むこと
○面積要件（次のいずれも該当）
①稲作を経営の柱とし、生産者の水田経営面積が3ヘクタール以上または市町村平均の2倍以上であること
②「つや姫」の最低作付面積が概ね60アール以上。ただし、有機栽培の場合は「つや姫」の最低作付面積が概ね20アール以上であること
○栽培要件（次のいずれかに該当）
①有機栽培
②特別栽培
③特別栽培と同等の安全性が確保される栽培
○販売要件　集荷団体への出荷など具体的な販売（出荷）計画を有していること
○その他　認定に当たっては、農業者戸別所得補償制度（米の所得補償交付金）加入者であることを基本とし、水田経営所得安定対策加入者を優先する。
▼申請方法　「つや姫」生産者認定申請書を作成し、募集期間内に産業振興課あてに提出してください。
▼申請書　産業振興課、JA、西置賜農業技術普及課にあります。
■問い合わせ　産業振興課（☎85−6128）西置賜農業技術普及課（☎88−8213）

西置賜行政組合消防職員採用試験のお知らせ

▼採用予定人員　6人程度
▼受験資格
昭和58年4月2日以降に生まれ、高卒（平成24年3月までに卒業見込みのかたを含む）以上の学歴を有するかたで、西置賜管内に居住、または居住予定のかた
▼受付期間
8月23日(火)～9月14日(水)
午前8時30分～午後5時
（土・日を除く）
※受付最終日の日時必着
▼受付場所　西置賜行政組合事務局
▼試験日及び試験会場
○試験日　10月16日(日)
○試験会場　長井市勤労センター
▼試験内容
○1次試験…教養試験（初級行政）、作文、適性検査（筆記）
○2次試験　人物試験（集団及び個別面接）、体力試験
▼採用予定日
平成24年4月1日
▼受験申込書の請求先　西置賜行政組合事務局、消防本部・消防署、消防署各分署
▼問い合わせ　西置賜行政組合事務局（☎88−4336）

第7回 本のリサイクル市

図書館では、町民の皆さんの不要になった本を無料で交換・提供する場を設けます。お気軽にお越しください。
▼いつ　8月7日（日）
午前10時～午後7時まで
▼どこで　中央公民館ロビー
※本は当日ご持参ください。
■問い合わせ　町立図書館（☎85−2111／内線620）

ホームヘルパー養成研修（2級課程）の受講者を募集します

▼内容　ホームヘルパーとして働くために必要な知識と技術を学びます。
▼期間　9月7日（水）～平成24年3月14日（水）
▼開講日時　期間中の水曜及び日曜日の午後6時以降
▼受講定員　20人
▼受講料　3万5000円（テキスト代別6800円）
▼会場　ケアハウスウエルフェア慈光園
▼申込方法　申込用紙に必要事項を記入のうえ、提出してください。
▼申込期間　7月15日（金）～8月12日（金）
■申込・問い合わせ　特別養護老人ホーム慈光園／担当梅津（☎88−2711）

ちょうりじょうゆうびん
～おしらせ版～

8月の学校給食献立のねらいは、「町の農産物を味わい、地域や生産者のかたがたを身近に感じる。」です。7月に入った頃から、学校給食に地元、白鷹産のキャベツも納入していただけるようになりました。地元で収穫されたキャベツは新鮮で、廃棄する部分がほとんどなく、たっぷりと食べることができます。ほかに、8月は深山ぶどうを始め、白鷹すいか、きゅうりや茄子を使った郷土料理の「だし」や、夏野菜をたっぷり使った夏野菜カレーも予定しています。夏の太陽をいっぱい浴びて育った地元の農産物を味わうことで、地域や生産者のかたがたを身近に感じる給食を提供していきたいと思っています。

◇ おらほの食材
玉ねぎ・にんにく・大根・長なす・じゃがいも
打ち豆・深山ぶどう・みょうが・オクラ・すいか

8月の学校給食献立表

18	19	22	23	24
木	金	月	火	水
ごはん、ホキのチーズ焼き、ミモザサラダ、白菜のスープ、ふりかけ瀬戸風味	**食育の日…『町の農産物を味わう』**ごはん、校合ふりかけ、玉子焼き、根菜のごま汁、**調理場のだし**、**白鷹すいか**	かおりご飯、鳥のから揚げ、ツナとほうれん草のごまサラダ、なめこのみそ汁	**『町の農産物を味わう』…夏野菜カレー**、海藻サラダ、無着色福神漬、**深山ぶどう**	**米粉パン**、鶏肉のトマトソース煮、ブロッコリー入りサラダ、ベジタブルチャウダー
25	26	29	30	31
木	金	月	火	水
ごはん、肉じゃが、調理場のさっぱり即席つけ、豆腐のみそ汁、型抜きチーズ	ごはん、焼き魚、キャベツのそぼろ炒め、里芋と大根のみそ汁、オレンジ	ごはん、いかのカレー揚げ、ぜんまい煮、中華スープ	ごはん、チキンソテーガーリック風味、野菜のごま酢あえ、具だくさんみそ汁、ラ・フランスゼリー	食パン、ポテトカップグラタン、グリーンサラダ、カレースープ、りんごジャム

※このほか毎日牛乳が1本付きます。
※材料の都合により、献立を変更する場合があります。

●お詫びと訂正…広報しらたか7月12日号に掲載した「第46回白鷹若鮎マラソン大会」の申込締切日に誤りがありました。正しくは、**8月8日（月）**です。お詫びして訂正いたします。

図書館だより

◎8月の休館日　1、8、14、22、29日

■わたしが薦める1冊

◇荒砥高校学校司書　加藤千鶴

『光待つ場所へ』　辻村深月著　講談社

高校に勤めるようになって3カ月が経つ。生徒の様子を近くで見ているためか、時折高校時代のことを思い出す。とても充実していたが、困難や苦悩も多かった。

『光待つ場所へ』の青春を送る登場人物たちも、それぞれ何かを抱えている。彼らが葛藤する姿に、自分がその境遇に立たされたような苦しさを覚えたが、読後はさわやかで満たされた気持ちになった。この本は読者のかつての苦しみを、いい経験として鮮やかなものに変えてくれる気がする。乗り越えたから今があると誇らしくも思える。そして、逆境と闘っている人への助言やエールが詰まっていると感じた。

図書室もそんなふうに、生徒たちが困難を乗り越える力が湧いてくるような、落ち込んだ時に癒しとなるような、素敵な場所にできたらと思う。日々精進していきたい。

■今月の新購入図書

ここに掲載しているものは一部です。

書　名	著者名	出版社
真夏の方程式	東野　圭吾	文芸春秋
てふてふ荘へようこそ	乾　ルカ	角川書店
月の上の観覧車	荻原　浩	新潮社
天頂より少し下って	川上　弘美	小学館
星守る犬	原田　マハ	双葉社
帝王星	新堂　冬樹	祥伝社
9割がバイトでも最高のスタッフに育つディズニーの教え方	福島丈二郎	中経出版
育てて楽しむはじめての緑のカーテン	緑のカーテン応援団	家の光協会

第292回　おはなしの会

▼いつ　8月5日（金）午後7時
▼どこで　中央公民館　第1・2研修室
年に一度の夜のお話の会です。影絵・自作紙芝居のほか、花火・すいか割りもします。皆さん、おいでください。

白鷹町健康増進計画策定作業部会 “委員”を募集します

町では第2次白鷹町健康増進計画を平成24年度に策定します。この健康増進計画は、町民の皆さんと、自分たちのまちにふさわしい健康で豊かな暮らしはどうあるべきかを考え、“健康寿命の延伸、生活の質の向上”をめざして創り上げていく計画です。

だれもが安心で住みよい健康なまちの実現のために、行政・地域・町民（個人）の役割はどうあるべきなのか、健康な地域づくりの推進をどのように進めていくのかなどを町民の皆さんとともに話し合い検討していきます。

作業部会は、ライフステージ毎に「こどもの健康」「働き盛りの健康」「高齢者の健康」を検討する3部会となっています。

【募集人数】 6人程度
①元気いっぱいこどもの健康づくり部会（こども）　2人
②こころも元気からだも元気働き盛り部会（働き盛り）2人
③素敵に年を重ねる高齢期部会（高齢者）　2人

【任期】 平成23年9月～平成25年3月（予定）

【応募資格】 町内在住または在勤・在学の満20歳以上のかたで、健康づくりに関心があり、任期中8回程度の作業部会に参加できるかた

【応募方法】 希望する部会1つを選び、所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、健康福祉課健康推進係へ提出してください。応募用紙は健康福祉課に準備しています。

【応募締切】 8月22日（月）

【決定通知】 結果については、応募者全員にお知らせします。応募者多数の場合は、抽選により決定させていただきます。

【その他】 委員のかたには作業部会出席の謝礼として、年額5,000円をお支払いする予定です。作業部会の開催は年間4回程度を予定しております。

■問い合わせ　健康福祉課健康推進係（☎86−0210）

平成23年度家族介護者交流会のご案内

介護者のみなさん、介護から一時的に離れ、介護者同士の交流を深め、リフレッシュしてみませんか。

▼日程とコース
○日帰りコース
10月16日（日）パレス松風
○1泊2日コース
9月28日（水）～29日（木）
平泉中尊寺方面、山の神温泉泊
▼参加対象者　次の①または②に該当する高齢者を在宅で介護しているかた
①要介護3・4・5に認定を受けているかた
②認知症のあるかた（認知度Ⅲ以上）
▼参加費　参加費用は、原則として全額助成します。
▼申込締切　8月29日（月）
※参加するために高齢者の介護が必要なかたはご相談ください。また、介護認定を受けていなくても参加条件に該当するようなかたは申し出てください。
■申込・問い合わせ　白鷹町社会福祉協議会（☎86−0150）

傾聴ボランティア講演会

今日、「傾聴ボランティア」が注目されています。あなたも傾聴の基礎を学び、福祉活動に役立ててみませんか。

▼基調講演
○演題「傾聴ボランティアとは」
○講師　長井市「傾聴なごみ」事務局　大澤あや子氏
▼いつ　8月9日（火）
午前10時～11時30分
▼どこで　健康福祉センター「すこやかホール」
▼対象　傾聴に関心のあるかたならどなたでも参加できます。
▼申込　8月3日（水）まで
※その後、希望者を募り6回の養成講座を開催します。
■問い合わせ　白鷹町社会福祉協議会（☎86−0150）

こぶしの家夏まつり

▼いつ　8月6日（土）
午後5時30分～8時30分
▼どこで　こぶしの家（雨天時は交流ホール）
▼出演　うたう会、よさこい白鷹櫻鷹会、蘭弾子
▼売店　焼きそば、焼き鳥、こんにゃく、かき氷、生ビール、ジュースなど
▼こぶしの家作品販売　はがき、わりばし、のし紙、はしおき、手織製品など
※ボランティアを募集しています。ご協力いただけるかたはご連絡ください。
■問い合わせ　こぶしの家（☎85−5660）